

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ミックスベリー		
○保護者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2025年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年1月5日		～ 2025年1月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月9日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○事業所の環境的要因 ・部屋数が多く、多様な活動ができる。 ・敷地が広いので四季の変化を感じられる自然が多くある。	・機能訓練室が複数存在し、活動内容に応じて使い分けたり、児童の様子に合わせて活動場所を変えたりしている。 ・敷地内の畑で食物を育て収穫し、調理活動を実施して食べている。	・情報を視覚化できるようホワイトボードやスケジュール表を設置する。 ・身だしなみを整えられるように洗面所に鏡を設置する。 ・活動時に自分の体の動きが分かるように、鏡やプロジェクターを取り入れる。
2	○多様な職種の職員が連携して児童一人ひとりに合わせた支援が提供できるよう取り組んでいる事 ・理学療法士、保育士、教員免許等、様々な資格や職歴を持った職員で個別支援計画の作成やプログラムの計画等検討している。	・児童一人ひとりに合わせた個別・集団・小集団活動の実施している。 ・月間や週間での取り組みを設定し、継続した活動や支援を提供している。	・支援ツールの拡充や見直しを図る。 ・個別支援計画と専門的支援計画書を綿密に擦り合わせて利用者の自立支援を図る。
3	○調理活動や課外活動の機会提供 ・将来の進学や就労にむけて必要と思われる活動を提供している。	・自立に向けて様々な調理活動の実施 ・公共交通機関(地域周遊バス・市内電車等)を使った課外活動の実施	・自立に向け、買い出しから実施する。自分たちでレシピをみて材料を調べたり、予算内で買い物をする活動を実施する。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○保護者会等保護者同士でかかわる機会が提供できていない。	・児童参加のイベントに注力していた。	・今後は保護者参加イベントや保護者会、座談会等の実施を検討する。
2	○事業所の活動内容を発信する機会が少ない。 ・個人情報保護の観点から、利用者全体に活動内容を発信する機会が少ない。	・現状は事業所の玄関に活動内容を掲示している。 ・個人情報の取り扱いについて、神経質になっており発信する機会を逸している。	・写真や動画等わかりやすい方法で活動内容を発信する機会が持てないか検討する。
3	○ヒヤリハットや児童同士の接触がある。	・児童らにも危険箇所や事業所での過ごし方(走らない・押さない等)を周知徹底できていない。	・児童らにもヒヤリハットを共有する ・事業所での過ごし方を周知・徹底する